



打上っ子だより

唐津市立打上小学校
令和7年12月24日(水)
第10号
文責 校長：山本 英俊

学校 HP こちら



教育目標 地域や仲間を思い 夢に向かって輝く子どもの育成

2学期終業式 ～よいお年を～

2学期終業式の日を迎えました。日々の学習や生活に一生懸命に取り組みながら、この2学期は、運動会や修学旅行・バス旅行、宿泊体験活動などの大きな行事をやり遂げました。また、地域や外部機関等と連携したいくつもの体験活動や学習活動があり、それらも大変有意義なものとなりました。「げん気、やる気、がまんの気」を育む教育活動を進めていく中で、子どもたち一人一人が自分の力を発揮し、それぞれが成長できたように思います。



保護者・地域の皆様には、今学期もまた本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、また安全と安心のために温かく見守っていただきありがとうございました。心より感謝いたします。

明日から、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。健康と安全に留意しながら、家庭や地域で楽しく過ごしてほしいと思います。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。



しめ縄づくり体験

12月11日(木)に4年生・5年生が「しめ縄づくり体験」に参加しました。これは、唐津農林事務所の支援事業の活動で「子どもたちの農業農村に対する理解や興味を深め、ふるさとの農業や自然環境について関心をもつ人になってもらう」を目的として行われているものです。農林事務所、石室地区、「初美の会」の方の協力のもと、作り方の一つ一つの手順を丁寧に教えてもらいながら、一人に一つずつのしめ縄を完成させました。



自分たちでしめ縄を作つて新年を向かえる意義も教わり、地域の方とのつながりの中で貴重な体験をすることができました。



平和集会

12月19日(金)に平和集会を行いました。1学期の平和週間の取組みで6年生の読み語りや全校での鶴折りをし、11月の修学旅行で6年生が千羽鶴を長崎に持っていました。原爆落下中心地で現地での平和集会をして千羽鶴を捧げ、原爆遺構を見て回ったり、被爆体験者の講話を聴いたりして平和について学びました。



今回の集会では、各学年の代表者が読み語りの感想を発表し、その後6年生が長崎での学びから感じ取ったことや伝えたいことをまとめたものを発表しました。講話をしてくださった田中安次郎さんの思いをしっかりと受け止め、そこに自分たちの深い思いが込められた心に響く立派な発表でした。今回の集会やこれまでの取組みを通して、1年生から6年生までのそれぞれが、考えたこと・感じたこと・思ったことなどを大切にし、これから日々の生活につなげていってほしいと思います。

